

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 5 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 1 月 10 日(2023.1.10)

【公開番号】特開 2022-172001(P2022-172001A)
【公開日】令和 4 年 11 月 11 日(2022.11.11)
【年通号数】公開公報(特許)2022-208
【出願番号】特願 2022-153003(P2022-153003)
【国際特許分類】

F 2 8 D 15/02(2006.01)

10

F 2 8 D 15/04(2006.01)

【F I】

F 2 8 D 15/02 1 0 1 H

F 2 8 D 15/02 L

F 2 8 D 15/04 B

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 12 月 23 日(2022.12.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

作動液が封入された密封空間を有するペーパーチャンバのためのペーパーチャンバ用金属シートであって、

第 1 面と、

前記第 1 面とは反対側に設けられた第 2 面と、

を備え、

30

前記第 1 面に、前記作動液の蒸気を通る蒸気流路部が形成され、

前記第 1 面に、液状の前記作動液を注入する注入流路凹部が形成され、

前記注入流路凹部は、一方の端部において前記蒸気流路部に連通し、他方の端部に開口部が設けられ、

前記蒸気流路部側に位置する第 1 領域における前記注入流路凹部の深さが、前記第 1 領域よりも前記開口部側に位置する第 2 領域における前記注入流路凹部の深さよりも浅い、ペーパーチャンバ用金属シート。

【請求項 2】

前記蒸気流路部は、前記第 1 面に形成された蒸気流路凹部を含む、

請求項 1 に記載のペーパーチャンバ用金属シート。

40

【請求項 3】

前記第 1 領域における前記注入流路凹部の深さが、前記蒸気流路凹部の深さよりも浅い、請求項 2 に記載のペーパーチャンバ用金属シート。

【請求項 4】

前記注入流路凹部のうち最も深さの深い部分における深さは、前記蒸気流路凹部のうち最も深さの深い部分における深さよりも深い、

請求項 2 に記載のペーパーチャンバ用金属シート。

【請求項 5】

前記蒸気流路凹部は、第 1 方向に延びる複数の蒸気通路と、前記第 1 方向に直交する第 2 方向に延びる、各々の前記蒸気通路が連通した連絡蒸気通路と、を含み、

50

前記注入流路凹部は、前記連絡蒸気通路に連通している、
請求項 2 ～ 4 のいずれか一項に記載のベーパーチャンバ用金属シート。

【請求項 6】

前記蒸気流路部は、前記第 1 面から前記第 2 面に延びて、前記ベーパーチャンバ用金属シートを貫通している、

請求項 1 に記載のベーパーチャンバ用金属シート。

【請求項 7】

前記注入流路凹部の前記第 1 領域に、複数の突起が形成され、
前記注入流路凹部の前記第 2 領域に、複数の支柱が形成され、
複数の前記突起の上面と複数の前記支柱の上面とは、同一平面上にある、
請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載のベーパーチャンバ用金属シート。

10

【請求項 8】

作動液が封入された密封空間を有するベーパーチャンバのためのベーパーチャンバ用金属シートであって、

第 1 面と、

前記第 1 面とは反対側に設けられた第 2 面と、

を備え、

前記第 1 面に、前記作動液の蒸気が通る蒸気流路凹部が形成され、

前記第 1 面に、液状の前記作動液を注入する注入流路凹部が形成され、

前記注入流路凹部は、一方の端部において前記蒸気流路凹部に連通し、他方の端部に開口部が設けられ、

20

前記注入流路凹部のうち最も深さの深い部分における深さは、前記蒸気流路凹部のうち最も深さの深い部分における深さよりも深い、

ベーパーチャンバ用金属シート。

【請求項 9】

前記蒸気流路凹部は、第 1 方向に延びる複数の蒸気通路と、前記第 1 方向に直交する第 2 方向に延びる、各々の前記蒸気通路が連通した連絡蒸気通路と、を含み、

前記注入流路凹部は、前記連絡蒸気通路に連通している、

請求項 8 に記載のベーパーチャンバ用金属シート。

【請求項 10】

30

作動液が封入された密封空間を有するベーパーチャンバであって、

請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載のベーパーチャンバ用金属シートを備えた、ベーパーチャンバ。

40

50